

開発途上国 12 か国 13 名の観光行政官が茨城県を訪問

笠間芸術の森公園やいばらきフラワーパークを視察

JICA東京では、日本で観光マーケティングや観光客誘致の手法を学ぶことを目的とした研修を実施しており、開発途上国から観光行政官を受け入れています。開発途上国では、外貨獲得や雇用創出、地域開発の観点から観光客の誘致に取り組む国が多くあります。当研修では、日本での観光を使った地域振興の事例、特に観光セクターのSDGsへの貢献事例（サステイナブルツーリズムなど）を中心に視察し、帰国後に彼らの国での観光開発に活かすことを目指したプログラムとなっています。



2022 年度の研修風景（群馬県）

今回、茨城県訪問時には、芸術の森公園内 笠間工芸の丘、いばらきフラワーパーク、愛宕山ETOWA KASAMAの視察のほか、笠間焼き窯元大津晃窯で陶芸（絵付け）体験を致します。「関東の小京都」といわれるほど四季の変化にとんだ美しい田園都市である笠間市等の訪問を通じ、茨城県の自然の魅力を活かした観光振興について学びます。是非取材をご検討ください。

<研修概要>

研修コース名：観光マーケティング・プロモーション—ニューノーマルに向けて—

研修期間：2023 年 9 月 4 日～2023 年 9 月 29 日（26 日間）

研修参加国：エジプト、マラウイ、ザンビア、エチオピア、パレスチナ、ヨルダン、マダガスカル、タンザニア、サモア、エクアドル、モンゴル、ドミニカ共和国からの観光行政関係者 合計 13 名



伝統文化の体験・現場の視察・地元の方の講話等を通して、開発途上国の観光振興及び観光マーケティングを担当する行政官、公的機関職員の人材育成を行います。（写真は 2022 年度研修時のもの）

取材のお申込みや本件に関するお問い合わせ先

JICA 東京 産業開発・公共政策課 門脇・安部

TEL 03-3485-7630 E-mail: Kadowaki.Megumi@jica.go.jp / Abe.Kumiko@jica.go.jp

【取材可能な研修日程】

当日、午前中は2グループに分かれて研修を行います。2グループ共に取材可能ですので、是非取材をご検討下さい。

9月6日(水)		内容	
* 午前は2グループに分かれて研修			
グループ1	10:30 - 11:50	【視察】 芸術の森公園内 笠間工芸の丘	笠間市笠間市笠間 2388-1
グループ2	10:15 - 11:20	【視察】 いばらきフラワーパーク	石岡市下青柳 200 番地 いばらきフラワーパーク
全体	13:20 - 14:20	【体験】 大津晃窯での陶芸 (絵付け)	笠間市手越 6 8 大津晃窯
全体	14:50 - 16:00	【視察】 愛宕山 ETOWA KASAMA (Glamping Site)	笠間市上郷 2 7 7 5-7

※当日は研修監理員が同行し、通訳 (日本語-英語) を行います。

【過去の研修の様子】

- 「観光マーケティング・プロモーション」来日研修レポート (2022 年度)

[「観光マーケティング・プロモーション」来日研修レポート | 2022 年度 | トピックス | JICA 東京 - JICA](#)